

今月の原因究明テスト実施状況 (2003年7月分)

'03年(平成15年)7月の原因究明テストの受入件数は5件であり、テストを実施し回答した件数は、前月までの受入分を含めて5件であった。受け入れの5件は、消費生活センターおよび行政機関からの依頼のものである。商品分類別の内訳は、住居品1件、光熱水品2件、教養娯楽品1件、車両・乗り物1件である。今年度の受入件数の累計は19件となった。

実施・回答した5件は、国民生活センター各部から依頼のもの1件、消費生活センターおよび行政機関から依頼のもの4件である。商品分類別の内訳は、住居品2件、車両・乗り物3件である。今年度の実施件数の累計は12件となった。

テスト受入件数()内は年度累計件数)

商品分類 分類	食料品	住居品	光熱水品	被服品	保 健 衛生品	教 養 娯楽品	車両・ 乗り物	土地・建 物・設備	計
国民生活センター	0 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (5)
消費生活センター および行政機関	0 (1)	1 (3)	2 (2)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (6)	0 (0)	5 (14)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0 (3)	1 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (1)	1 (2)	1 (6)	0 (0)	5 (19)

テスト受入商品等

商品名	件数	苦情の申し出内容
折りたたみ椅子	1	折りたたみ椅子に座ったら、椅子の脚が折りたたまれて身体が床に落ち、尾てい骨を骨折した。
おもちゃキーボードに使われた乾電池	1	おもちゃキーボードに使用されていた乾電池4本のうち1本が液漏れした。
スプレー式着火剤	1	バーベキューをしていてスプレー式着火剤を使ったところ、火が飛んでやけどした。
鯉のぼりの「名前旗スチール棒2本組」	1	杉竿の上に針金で取り付けられた鯉のぼりの名前旗用ポールが折れて落下した。
アルミ製折りたたみ式キックボード	1	初めて組み立てた際にボードとスティックの溶接部分が折れた。

テスト実施件数 (()内は年度累計件数)

商品分類 分類	食料品	住居品	光熱水品	被服品	保 健 衛生品	教 養 娯楽品	車両・ 乗り物	土地・建 物・設備	計
国民生活センター	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (3)
消費生活センター および行政機関	0 (1)	1 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (5)	0 (0)	4 (9)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0 (1)	2 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	3 (5)	0 (0)	5 (12)

テスト結果の概要

受入月	商品名	経緯及びテスト依頼内容	テスト結果の概要
'03/03	電気湯沸かしポット	'00年末に購入し、毎日使用。ふたの蒸気孔とその内部が溶けた。また、本体内部底も溶けていた。溶けた原因及び沸かした湯に問題がないか調べてほしい。	蒸気孔などが溶けたようになった原因は、苦情品の使用期間による劣化（加水分解）と考えられる。沸かした湯の水質については、重金属や有機物、ふっ素樹脂等が食品衛生法の基準値以下であり、問題ないと考えられる。
'03/06	スイッチ付き延長コード	スイッチ付き延長コード（安全コンセント）に炊飯器をつないでいた。夜にタイマーをセット、朝、保温になっておらず炊飯器の電源が切れていた。延長コードのスイッチに触れたところ火花が飛んだ。火花が飛んだ原因を調べてほしい。	火花が飛んだ原因は、ロッカスイッチのネオンランプを結線するスプリングとクランクが短絡したことであった。参考品にはロッカスイッチのスプリングとクランクとの間に短絡を防止する隔壁のガイドがあったが、苦情品にはなかった。
'03/04	キャンピング車	スキー場で事故を起こした後、ブレーキ・ステアリング兼用ポンプのシャフトが折れていた。金属疲労により折れたかどうか調べてほしい。	スプライン加工を変形させる過大な応力が発生したことにより、スプライン加工の端部にわれが入り、繰り返し荷重（金属疲労）で破断したものと考えられる。
'03/05	普通自動車	自動車専用道路を約80km/hで直進中、突然ハンドルが回転方向にぶれ、ハンドル操作が不能になり、中央分離帯に激突した。ハンドルがぶれた原因を調べてほしい。	ステアリング系、サスペンション系、エンジン及びトランスミッションのラバーマウント、ブレーキの作動に異常は認められなかった。右前輪の重さに大きな偏り、左前輪に若干の偏りがあったが、衝突前の偏りについては不明。コンピュータのエラーコードに事故原因に係るデータは残っていなかった。当該車両の破損が大きく、事故原因は不明であった。
'03/04	マウンテンバイク	購入後約3ヶ月でサドルが外れ転倒。販売店でサドルを交換。購入後約9ヶ月の時、サドルを止めるネジが緩んでいたため締め直した。その後、走行中にサドルが外れ転倒、ひざを負傷した。サドルが外れた原因を調べてほしい。	シートポスト調整ボルトの破断がサドル（シート）脱落の原因と推定された。苦情品はシート取り付け部品（台座）の組み付け方向が異なっており、調整ボルトが緩みやすい状態であった。調整ボルトの緩み・増し締めを繰り返すうちに、調整ボルトの疲労破断に至ったものと推測される。

<title>今月の原因究明テスト実施状況（2003年7月分）</title>